

磐城時報

編輯部 磐城石城郡平町三丁目
印刷部 磐城石城郡平町三丁目
發行部 磐城石城郡平町三丁目
電話 磐城石城郡平町三丁目

平商校舎新築豫算

明年度に計上

—きのふ調査委員会で決定
—きふ調査委員会で決定

商友會その他から猛烈な運動をしい新校舎を建設するが最も賛成されつゝ、平商業學校々々明な方策である意見一致、合新築移轉の陳情熱に刺戟され、平町では三日午後一時から町會議事堂に新築調査委員會を開き、

井上、野崎、萩原、花澤、佐々木、關内、多田井、馬目雅吉、吉田金、坂本、鈴木、緑川、吉田寅

の全委員出席協議を進めた結果、現校舎に補強工作を施したと見ても三千五百圓の費用を要した。これに實現の上は永らく悩まされ、尚且つ今後二、三年間の短期間立移管の念願も達成される機運しか維持出来ない。此際英断に近づくわけで運動奏功した平商を以て總工費十萬圓を捻出、商友會は早くも歡呼の聲に満ち、進途上にある新興平商業に相應されてゐる。

政友公認決らず

反鈴木派の幹部は 星氏と松本氏應援

石城政友會では鈴木三郎氏と日本部に對し鈴木氏公認を電報古川傳一氏とが互に本部に對して要求した上堀切氏が上京して公認を要求中で本部の幹部間に松幹幹事長その他に折衝した。於ても兩様の意見に分れ決定難が未だ決定に至らない、一方古が生じてゐた事既報の如くであつた。公認も未決定であるため、福島縣支部では事實上の反鈴木派では四日午後幹部會を支部長である堀切善兵衛氏が三開き態度を決定する筈であるが、

作地内に建設中であつた江名信重油タンクは近く完成、豊林省補助金は二千六百十一圓に決定交付される。

大量注文

水野の錫罐詰

古川氏は非公認の場合絶対出馬せぬ事は明白で、大體に於て前に擁立して落選した星一氏を應援する事となるべく、又相馬の公認候補者松本孫右門氏に走る者もあるものとされてゐる。

重油タンク設置

江名信組で完成

工費五千六百圓を投じ江名伸ノ

第一校庭で記念式典

終つて縣社参拜—愛國行進

十一日の建國祭行事

平町では既報の如く来るべき建國祭の記念行事に就き五日午後一時から町會議事堂に各種團體學校長を招いて實施計畫を協議するが、大體當日は午前十時から第一小學校庭で役場、學校團體合同の記念式典を舉行、司會者青沼町長の宣言朗讀、宣誓文決議、宮城遙拜等を行ひ終つて一同縣社に参拜國威宣揚を祈願し引續いて左記の如く三班に部隊編成を行ひ一丁目から五丁目まで樂隊先頭に合同行進を行ひ、遂次全市内を一周して役場前で解散する筈で、なほこの外に建國祭に相應しい行事があらは決定する方針である。

歡樂に浸りつゝ昇天

何故にぞ若い労働者

またもカフェで服毒自殺

またもカフェでの服毒自殺—をを加へたが三、四分苦しむ續三日午後九時半ごろ平町南町カけた揚句途に絶命した、同町大フェーララダグニスに遊興に來た森警師診断の結果、服毒自殺し年齡廿二、三才位、機械職工のものらしいが、毒藥の種類は作業服を着用した労働者風の男判然せず、平署ではその吐瀉物かビール一本を注文女給相手にを分拆して調査する一方身許不呑んでゐる中、遽に苦悶し出し明のため死体を一應町役場に引吐瀉する騒ぎ、同店で應急手當渡し假埋葬に付すことになつた。

寒さに消えん人の情 盲生に温い贈物

再び卅余の足袋を恵む

霜凍る夜半、按察の夜業に勵む盲生達に卅余足の足袋を恵むだといふ温い人情美談— 平町磐城訓育院に數日前訪れた紳士が「或る人の代理だが、貴校の全生徒の足袋の文數をおきしたい」といふので同院では不思議に感じつゝも早速調査して申出に應じたところ昨日午前その文數通りの足袋卅余足が届けられた。年もこれと同様四十足の足袋を寄付したことがあり同院では「名をきいて下さるな」といふ言葉を守つて陰ながら感謝の誠を捧げてゐるが、この寒さに温い足袋を恵まれた盲生達は見えぬ眼を恩愛の涙にしなでた。

選挙犯罪防

昨報に來る

止産談日割— 昨報に來るに備へる平署の選挙犯罪防止座談會その日決定の日割左の如し 四日小名濱、五日豊間、赤井 第二、六日平午後一時江名好間、内郷未定

吉田氏の美譽 江名町大字仲作吉田安吉氏は此程初老の厄拂ひに左記の如く各三十圓を寄付した。

永崎小學校分校、江名隣保會 仲ノ作鎮守。

人夫前借詐欺 永戸村大字渡戸高木又吉(五一)は昨年七月平町材木町新築商高木トヨ方を訪れ炭焼人夫として働きたが生活に困るから前借として呉れと十八圓を借りそのまゝ仕事せず再三の督促にも應じないで三日トヨヨから平署に告訴された。

病妻行方不明 山形縣置賜郡南原村字山崎藤善助長女よし三(三八)は昨年九月十二日大阪市西淀川區大和田町で病氣療養中轉地のため大阪を出發したがそのまゝ行方不明となつたが最近石城郡下に女中をしてゐるらしい噂をきいたからとて内縁の夫神山金治から四日平署に捜索願。

新妻・謎の家出

里歸りの途中に

平町新川町池田留之助三女すみ子(一八)は去月十七日錦村昭和人絹工場職工高橋喜作(二三)を婚により廿七日夫婦相携へ里に婚に行き途中すみ子は夫をまいて姿を晦ました。夫婦仲も極めてよく何が原因で家出したものやら判らぬが、是非探し出して下さいと三日平署に泣き込んだ。

これも若妻 田村郡宮城村中山農務妻吉田よね(二五)は去月廿八日午前時ころ現金廿圓その他貯金通帳を持つて謎の家出をしたので若しや平町地方に潜伏してゐるのではないかと夫清から三日平署に捜索願。

食事 喫茶 酒場

イワキ サロン

男給の店

町田・平 (二五三電)

時代要求

皆様の足!!

尼子タクシ-へも

豆タクが入りました

御支關から御支關へ

迅速簡便是非御利用下さい

市内 三十錢

市外 四割引

流線型セダン 大型貸切バス

宮行直通は...丁目尼子

自動車部より發車いたします

平町三丁目 尼子自動車商會

電話六四〇番

手ヤナギ いか切込 賣り始めました

鯉節・鯉塩辛・生き鯉



平土橋 仙魚店

電六六二番

耳鼻咽喉科専門

鈴木正男 醫學士

平町田町藤田女學校前 (電話五八番)

流行下駄草履

ドコヨリ安イ

南町三井八キモノ店

電話一八一番

「小僧さん入用」

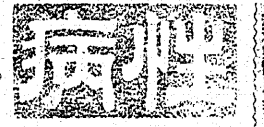
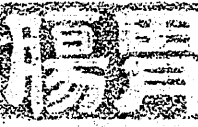
かまぼく製造

折詰仕出し

平町一丁目(電話一四二番)

お惣菜川 吉原揚

夜間



内科 胃腸病科 花柳病科 性病科 泌尿器病科 皮膚科 肛門病科

専門

松村村科 性病科 胃腸病科

平町南町(電話一七〇番)

療

かまぼく製造

折詰仕出し

お惣菜川 吉原揚

平町三丁目(電話三〇五番)

藤市

貸借対照表

昭和十年十二月卅一日現在

負債ノ部

資本金 5,000.00

未拂当金 500.00

借入金 5,300.00

仮受金 67.00

未收利子 1,390.00

当期利益金 1,760.00

計 59,580.00

資産ノ部

銀行預金 1,350.00

貸附金 4,800.00

仮受金 400.00

有價証券 350.00

所有不動産 3,010.00

什器及備品 800.00

金銀有高 200.00

合計 59,580.00

金壹千壹百八拾八圓六錢

当期利益金

内金貳百圓 法定積立金

金壹百七拾圓 役員賞與金

金壹千圓(年四分) 株主配當金

金四百八拾八圓六錢 後期繰越金

右之通り候也

昭和拾年十二月三十一日

草野産業株式

取締役 伊藤淺之助

社長

平町田町

サロンの

電三五

至急募集

外交員 一名 小店員 二名

經驗の有無を問はず募集 詳細面談 郵前通

富永ラヂオ店 電四九六

外科 内臓外科 院長 安齋 徹

産婦人科 醫學士 黒澤 廣

入院隨意

安齋醫院 電話四七五

光線科

上田外科醫院 電話二二九番

入院隨意

御旅行

素晴らしい乗心地の!

三五年式流線型新車を!!

是非御利用御用命の程を御願申します。

三井タクシ- 電話六八五番